THE Art OF Ruling

統治の技術 — 政治統治

アリステアスの手紙

王はその答えを快く受け入れ、次に「統治する上で最も重要な資格とは何か？」と尋ねた。「賄賂に手を染めず、人生の大半において節制を実践し、何よりも正義を尊び、そのような人々と友となることです。神もまた正義を愛される方ですから！」（アリステアスの手紙 8:12-13）

王は同意を示し、別の者に尋ねた。「王権の本質とは何か？」すると彼は答えた。「富や名声に惑わされず、不道徳な欲望にふけらず、自らをうまく治めること。これが、物事をよく考えれば、真の統治の道である。あなたに本当に必要なものはすべてあなたのものであり、神は必要とせず、慈悲深いお方である。人らしく考え、多くのものを望まず、統治に必要なものだけを望むようにせよ。」アリステアスの手紙 8:15-16

翌日も同様の取り決めがなされ、王は男たちに質問する機会を見つけると、次の尋問のために残っていた者のうちの一人にこう尋ねた。「最高の統治形態とは何か？」すると彼はこう答えた。「自らを律し、衝動に流されないことです。なぜなら、すべての人間に生まれつきの性向があるからです。おそらくほとんどの人は飲食や快楽に傾倒し、王は領土の獲得や名声の獲得に傾倒するでしょう。しかし、何事においても節度を保つことは良いことです。」アリステアスの手紙 8:26-27

王は男を丁重に迎え入れ、次に「どうすれば安楽と快楽に満ちた生活を避けることができるのか」という質問に答えるよう求めた。すると男はこう答えた。「もし彼が、自分が大帝国の支配者であり、大勢の民の君主であることを常に心に留め、他のことに心を奪われることなく、常に民の幸福をいかに最大限に促進できるかを考えなければならないならば。また、いかなる義務も怠らないよう神に祈らなければならない。」アリステアスの手紙 9:17-18

…「人はどうすれば傲慢さを免れることができるのか？」と問われ、彼は答えた。「もし人が平等を保ち、常に自分が人を支配する者であることを心に留めるならば、そうすることができる。神は傲慢な者を滅ぼし、柔和で謙遜な者を高めるのだ。」アリステアスの手紙 9:45-46

王は、この男もよく言ったと言い、次の男に尋ねた。「誰を総督に任命すべきか？」すると男は答えた。「悪を憎み、あなたの行いを真似て正しく行動し、常に良い評判を保つ者

は皆そうです。偉大なる王よ、あなたもそうしておられます。そして、神があなたに正義の冠を授けられたのです。」 アリステアスの手紙 10:7-8

王はしばらくこの男を称賛した後、最後にこう尋ねた。「帝国を統治する上で最も偉大な功績とは何か？」すると彼はこう答えた。「臣民が常に平和な状態にあり、紛争の場合には速やかに正義が執行されることです。」 アリステアスの手紙 10:23-24

モーセ五書

わたしは彼を知っている。彼は自分の子孫と家族に命じて、主の道を守り、正義と公正を行うであろう。そうすれば、主はアブラハムについて語られたことを彼に成就されるであろう。（創世記 18:19）

また、あなたは民の中から、神を畏れ、真実を語り、貪欲を憎む有能な人々を選び出し、彼らを千人隊長、百人隊長、五十人隊長、十人隊長として彼らの上に立てなさい。そして、彼らに民を裁かせなさい。彼らはすべての重大な事柄をあなたに持ち込み、すべての小さな事柄を裁くであろう。そうすれば、あなたの負担は軽くなり、彼らもあなたと共に重荷を負うであろう。（出エジプト記 18:21-22）

偽りの報告をしてはならない。不正な証人となるために悪人と手を組んではならない。悪を行うために大勢に加わってはならない。多くの者に倣って裁きを歪めるために、訴訟において発言してはならない。貧しい者の訴訟において、貧しい者の裁きを歪めてはならない。偽りの事柄から遠ざかり、罪のない者や正しい者を殺してはならない。わたしは悪人を正当化しないからである。（出エジプト記 23:1-3,6-7）

裁きにおいて不正を行ってはならない。貧しい者をえこひいきしてはならない。力ある者を敬ってはならない。正義をもって隣人を裁きなさい。裁きにおいても、量りにおいても、重さにおいても、尺度においても、不正を行ってはならない。レビ記 19:15,35

賢く、理解力があり、部族の中で名高い者たちを選びなさい。わたしは彼らをあなたたちの支配者とする。その時、わたしはあなたたちの裁判官たちに命じて言った。「兄弟たちの間の訴訟を聞き、すべての人とその兄弟、そして彼と共にいる寄留者との間の訴訟を正しく裁きなさい。裁きにおいて人をえこひいきしてはならない。小さい者も大きい者も同じように聞きなさい。人の顔を恐れてはならない。裁きは神のものである。あなたたちにとって難しすぎる訴訟は、わたしのところに持って来なさい。わたしはそれを聞こう。」申命記 1:13,16-17

それゆえ、イスラエルよ、わたしが教える律法と定めを聞き従い、それを行いなさい。そうすれば、あなたがたは生き、あなたがたの先祖の神、主が与えようとしておられる地に入って、それを所有することができるであろう。申命記 4:1

彼は孤児と寡婦の裁きを行い、寄留者を愛し、彼らに食物と衣服を与える。（申命記 10:18）

あなたは、主なるあなたの神があなたに与えるすべての町々、あなたの部族全体に、裁判官と役人を立てなければならない。彼らは公正な裁きをもって民を裁くべきである。あなたは裁きを曲げてはならない。人をえこひいきしてはならない。また、贈り物を受け取ってはならない。贈り物は賢者の目をくらませ、義人の言葉を歪めるからである。申命記 16:18-19

彼が王国の王座に着いたとき、祭司レビ人の前にある律法の写しを書物に書き写さなければならない。そして、それは彼の手元にあり、彼は生涯それを読み、主なる神を畏れ、この律法のすべての言葉と定めを守り、それを行うことを学ぶであろう。彼の心が兄弟たちより高ぶらず、戒めから右にも左にも逸れないようにするためである。こうして、彼自身と彼の子孫は、イスラエルの中で、王国において長きにわたって生きることができるであろう。申命記 17:18-20

あなたは寄留者や孤児の裁きを曲げてはならない。また、寡婦の衣服を担保にしてはならない。（申命記 24:17）

人々の間に争いがあり、彼らが裁判を受けることになった場合、裁判官は彼らを裁くために、正しい者を義とし、悪人を罪に定める。申命記 25:1

寄留者、孤児、寡婦の裁きを曲げる者は呪われる。そして民は皆、「アーメン」と言わなければならない。申命記 27:19

歴史

しかし、主は彼らを略奪者たちの手から救い出すために、士師たちを立てられた。（士師記 2:16）

私の心は、イスラエルの民の中で自ら進んで身を捧げた総督たちに向けられています。主をほめたたえよ。士師記 5:9

ダビデは全イスラエルを統治し、民すべてに正義と公正を執行した。サムエル記下 8:15

イスラエルの神は言われた。「イスラエルの岩は私に語った。『人を治める者は、正義を行い、神を畏れる者でなければならない。彼は朝の光、雲一つない朝の光のようであり、雨上がりの澄んだ光の中で地から芽吹く若草のようである。』」 サムエル記下 23:3-4

主よ、わが神よ、あなたはわが父ダビデに代わって、このしもべを王とされました。しかし、私はまだ幼子で、出入りの仕方も知りません。あなたのしもべは、あなたが選ばれた民、数えきれないほど大勢の民の中にいます。どうか、あなたのしもべに、あなたの民を裁くための理解力のある心をお与えください。そうすれば、善悪を見分けることができるでしょう。あなたのこれほど大勢の民を裁くことができる者が、いったい誰でしょうか。ソロモンがこのことを願ったので、主は喜ばれた。神は彼に言われた。「あなたがこのことを願い、自分のために長寿を願わず、富を願わず、敵の命を願わず、ただ裁きを見分ける理解力を願ったので、見よ、わたしはあなたの言葉どおりにした。見よ、わたしはあな

たに賢く理解力のある心を与えた。」あなた以前にあなたのような者はなく、あなた以後にもあなたのような者は現れないであろう。列王記上 3:7-12

イスラエルの民は皆、王が下した裁きについて聞き、王を恐れた。彼らは、神の知恵が王の中にあり、裁きを行う力があると悟ったからである。列王記上 3:28

もしあなたが、あなたの父ダビデが歩んだように、心の誠実さと正義をもってわたしの前に歩み、わたしがあなたに命じたすべてのことを行い、わたしの定めと律法を守るならば、わたしはあなたの父ダビデに約束したとおり、あなたの王国の王座をイスラエルの上に永遠に確立するであろう。「イスラエルの王座に座る者は、あなたに絶えることはない。」列王記上 9:4-5

あなたの家臣たちは幸いである。あなたの前に絶えず立ち、あなたの知恵を聞くこれらのしもべたちは幸いである。あなたを喜び、イスラエルの王座にあなたを座らせたあなたの神、主は祝福される。主はイスラエルを永遠に愛しておられたので、あなたを王とし、正義と公正を行わせた。列王記上 10:8-9

ヤロブアムという人は勇猛果敢な人であった。ソロモンは彼が勤勉であるのを見て、ヨセフの家のすべての務めを彼に任せた。列王記上 11:28

こうしてダビデは全イスラエルを統治し、民すべてに対して裁きと正義を行った。歴代誌上 18:14

あなたが主がモーセを通してイスラエルに命じられた律法と定めを守り行うならば、あなたは栄えるであろう。強くあれ、勇気を持て。恐れてはならない、落胆してはならない。歴代誌上 22:13

さらに、もし彼が今日のように、わたしの戒めと定めを忠実に守り行うならば、わたしは彼の王国を永遠に確立するであろう。歴代誌上 28:7

ダビデの子ソロモンは王国において強大になり、主なる神は彼と共におられ、彼を大いに偉大にされた。歴代誌下 1:1

今、私に知恵と知識を与えてください。そうすれば、私はこの民の前で出入りすることができます。あなたの民はこれほど大勢ですから、誰が裁くことができるでしょうか。神はソロモンに言われた。「あなたが心にそう願ったので、富や財産、名誉、敵の命、長寿を求めず、ただ知恵と知識を自分のために求め、わたしがあなたを王としたわたしの民を裁くことができるようにした。だから、知恵と知識はあなたに与えられる。そして、わたしはあなたに富と財産と名誉を与える。それは、あなた以前の王たちも、あなた以前の王たちも、またあなた以降の王たちも、これほどの富と名誉を得ることはないだろう。」歴代誌下 1:10-12

ソロモンは主の御名のために神殿を、またその王国のために神殿を建てようと決心した。ヒラムはさらに言った。「天と地を造られたイスラエルの神、主はほめたたえられますよ

うに。主はダビデ王に、知恵と理解力に富んだ賢い息子を与え、主のために神殿を、またその王国のために神殿を建てさせてくださったのです。」歴代誌下 2:1,12

あなたが、あなたの父ダビデが歩んだように、わたしの前を歩み、わたしが命じたすべてのことを行い、わたしの定めと裁きを守るならば、わたしはあなたの父ダビデと結んだ契約に従って、あなたの王国の王座を確立するであろう。わたしは言った、「イスラエルを治める者があなたに絶えることはない」。歴代誌下 7:17-18

あなたの神、主はほめたたえられますように。主はあなたを喜ばれ、ご自身の王座にあなたを据え、あなたの神、主の王とされました。あなたの神はイスラエルを愛し、彼らを永遠に堅く立てられたので、あなたを彼らの王とし、正義と公正を行わせたのです。歴代誌下 9:8

そして裁判官たちに言った。「あなたがたは自分の行いに注意しなさい。あなたがたは人のために裁くのではなく、裁きにおいてあなたがたと共におられる主のために裁くのである。それゆえ、今、主を畏れ敬い、注意して行いなさい。主なる私たちの神には、不正も、えこひいきも、賄賂の受け取りもないからである。」歴代誌下 19:6-7

この神殿の建設は、ユダヤ人の総督と長老たちのみに任せなさい。ユダヤ人の総督と長老たちが、その場所にこの神殿を建てなさい。エズラ記 6 章 7 節

エズラは主の律法を求め、それを行い、イスラエルに律法と定めを教えるために、心を定めていた。（エズラ記 7:10）

エズラよ、汝の神の知恵によって、汝の手にある知恵に従い、川の向こうに住む民、すなわち汝の神の律法を知っている者すべてを裁くために、長官と裁判官を任命せよ。そして、律法を知らない者には教えよ。汝の神の律法と王の律法を守らない者は、死刑、追放、財産没収、投獄など、速やかに裁きを受けよ。エズラ記 7:25-26

そこで私は、弟のハナニと宮廷長官のハナニヤにエルサレムの統治を任せた。彼は忠実な人で、多くの人よりも神を畏れる人であったからである。（ネヘミヤ記 7:2）

ユダヤ人モルデカイはアハシュエロス王に次ぐ地位にあり、ユダヤ人の間で偉大で、同胞の多くの人々に受け入れられ、民の富を求め、すべての子孫に平和を告げた。エステル記 10:3

私たちには判断力がある。私たち自身の中で何が良いことかを知ろう。ヨブ記 34:4

詩篇

しかし、主は永遠に存在し、裁きのためにその王座を備えておられる。主は義をもって世を裁き、公正をもって民に裁きを授けられる。詩篇 9:7-8

主は義と正義を愛される。地は主の恵みに満ちている。詩篇 33:5

主を神とする国は幸いである。主がご自身の嗣業として選ばれた民は幸いである。詩篇 33:12

主は正義を愛し、その聖徒たちを見捨てない。彼らは永遠に守られる。しかし、悪しき者の子孫は断たれる。義人の口は知恵を語り、その舌は正義を語る。詩篇 37:28,30

神よ、王にあなたの裁きを与え、王の子にあなたの義を与えてください。彼はあなたの民を義をもって裁き、あなたの貧しい人々を公正に裁くでしょう。彼は民の貧しい人々を裁き、困窮している者の子らを救い、圧制者を打ち砕くでしょう。詩篇 72:1-2,4

貧しい者と孤児を守り、苦しむ者と困窮する者に正義を行え。貧しい者と困窮する者を救い出し、悪人の手から彼らを解放せよ。詩篇 82:3-4

正義と裁きはあなたの御座の住まいであり、慈しみと真実はあなたの御前に進み出る。詩篇 89:14

しかし、裁きは義に帰する。心の正しい者は皆、それに従う。詩篇 94:15

雲と暗闇が彼を取り囲み、正義と裁きが彼の王座の住まいである。詩篇 97:2

王の力は正義を愛する。あなたは公平を確立し、ヤコブにおいて正義と義を執行される。詩篇 99:4

主は、虐げられているすべての者のために、正義と裁きを行われる。詩篇 103:6

正義を守る者、常に義を行う者は幸いである。詩篇 106:3

主の御手の業は真実であり、正義である。主の戒めはすべて確かなものである。詩篇 111:7

私は真理の道を選びました。あなたの裁きを私の前に示しました。私に正しい判断と知識を教えてください。私はあなたの戒めを信じたからです。私はあなたの正しい裁きを守ると誓いました。そして、それを必ず実行します。私は正義と公正を行いました。私を虐げる者たちの手に渡さないでください。詩篇 119:30,66,106,121

ヤコブの神を助けとし、主なる神に望みを置く者は幸いである。主は天と地と海と、その中にあるすべてのものを造られた。主は永遠に真実を守り、虐げられた者を裁き、飢えた者に食物を与えられる。主は囚人を解放される。詩篇 146:5-7

ソロモン王の箴言

イスラエルの王、ダビデの子ソロモンの箴言。知恵と訓戒を知り、理解の言葉を悟るため。知恵、正義、判断、公平の訓戒を受けるため。愚かな者に慎重さを、若者に知識と分別を与えるため。箴言 1:1-4

主は知恵を与え、その口から知識と理解が発せられる。主は義人のために健全な知恵を蓄え、正しく歩む者を守る盾となられる。主は裁きの道を守り、聖徒たちの道を保たれる。そのとき、あなたは義と裁きと公平、まことにすべての善き道を理解するであろう。箴言 2:6-9

主を畏れることは悪を憎むことである。高慢と傲慢と悪の道と曲がった口を、わたしは憎む。助言と健全な知恵はわたしにある。わたしは理解力があり、力を持っている。わたしによって王は統治し、君主は正義を定める。わたしによって君主と貴族、地のすべての裁き人が治める。箴言 8:13-16

勤勉な者の手は支配権を握る。しかし怠惰な者は貢物を納めなければならない。箴言 12:24

王の唇には神の言葉がある。その口は裁きにおいて罪を犯さない。王が悪を行うことは忌まわしい。王座は正義によって確立されるからである。正しい唇は王の喜びであり、彼らは正しいことを語る者を愛する。箴言 16:10,12-13

怒りを抑える者は力ある者に勝り、自分の霊を治める者は城を攻め取る者に勝る。箴言 16:32

悪人は、裁きの道を曲げるために、懐から贈り物を取り出す。箴言 17:23

悪人の人を受け入れ、正義の人を裁くことは良くない。箴言 18:5

裁きの座に座る王は、その目で全ての悪を払いのける。箴言 20:8

賢い王は悪人を散らし、彼らの上に車輪を下す。箴言 20:26

慈しみと真実は王を守り、その王座は慈しみによって支えられる。箴言 20:28

正義と裁きを行うことは、いけにえよりも主にとって喜ばしいことである。悪人の略奪は彼らを滅ぼす。彼らは正義を行わないからである。箴言 21:3,7

正義を行うのは正しい者にとって喜びである。しかし、悪を行う者には滅びが訪れる。箴言 21:15

これらのことは賢者にも当てはまる。人を裁く際にえこひいきをするのは良くない。悪人に「あなたは正しい」と言う者は、民に呪われ、諸国に忌み嫌われる。しかし、悪人を叱責する者は喜びを得、祝福を受けるであろう。箴言 24:23-25

自分の霊を律することができない者は、城壁が崩れ落ちた町のようなものだ。箴言 25:28

悪人は裁きを理解しない。しかし、主を求める者はすべてを理解する。箴言 28:5

咆哮する獅子、徘徊する熊のように、悪しき支配者は貧しい民の上に君臨する。箴言 28:15

正しい者が権力を握るとき、民は喜ぶ。しかし、悪人が支配するとき、民は嘆く。箴言 29:2

王は裁きによって国を堅くする。しかし、賄賂を受け取る者は国を滅ぼす。箴言 29:4

支配者が偽りに耳を傾けるなら、その家臣は皆悪人である。箴言 29:12

貧しい者を忠実に裁く王の王座は、永遠に堅く立つであろう。箴言 29:14

多くの人が支配者の寵愛を求めるが、すべての人の裁きは主から来る。箴言 29:26

レムエルよ、王がぶどう酒を飲むのはふさわしくない。君主が強い酒を飲むのもふさわしくない。彼らが飲んで律法を忘れ、苦しむ者の裁きを曲げてしまうことがないように。箴言 31:4-5

口を開いて、滅びに定められた者たちのために、口のきけない者のために弁護せよ。口を開いて、正しく裁き、貧しい者や困窮している者のために弁護せよ。箴言 31:8-9

また、私は太陽の下で裁きの場所を見た。そこには悪があり、義の場所を見た。そこには不義があった。私は心の中で言った。「神は義人も悪人も裁かれる。すべての目的とすべての行いには時があるからだ。」 伝道の書 3:16-17

ある地方で貧しい人々が虐げられ、裁きと正義が乱用されているのを見ても、驚いてはならない。最も高い者よりも高い方がそれを見守っておられるからである。そして、彼らよりも高い方がおられるのだ。伝道の書 5:8

戒めを守る者は災いを経験することはない。賢い人の心は時と裁きを見分ける。すべての目的には時と裁きがあるからこそ、人の苦しみは大きいのだ。伝道の書 8:5-6

預言者たち

善を行うことを学び、正義を求め、虐げられている者を救い、孤児を裁き、やもめのために弁護せよ。イザヤ書 1:17

ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれ、ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。その主権と平和の増し加わりには終わりがなく、ダビデの王座とその王国の上に、正義と公正をもってそれを確立し、今から永遠にそれを堅くする。万軍の主の熱意がこれを成し遂げる。イザヤ書 9:6-7

不正な定めをし、苦痛に満ちた刑罰を定めた者たちに災いあれ。貧しい者を裁きから遠ざけ、わたしの民の貧しい者から権利を奪い、やもめを食い物にし、孤児を略奪する者たちに災いあれ。イザヤ書 10 章 1-2 節

慈しみによって王座は確立され、彼はダビデの幕屋で真実にその座に着き、裁きを行い、裁きを求め、義を急ぐであろう。イザヤ書 16 章 5 節

見よ、王は正義をもって統治し、君主たちは公正をもって治めるであろう。イザヤ書 32 章 1 節

主はこう仰せられる。「正義を守り、公正を行え。わたしの救いは近づき、わたしの義は明らかにされるからだ。」イザヤ書 56 章 1 節

あなたは、「主は生きておられる」と真実と正義と義をもって誓わなければならない。諸国の民は主にあって祝福し、主にあって誇りとするであろう。エレミヤ書 4 章 2 節

しかし、誇る者は、わたしを理解し、わたしを知っていることを誇るべきである。わたしは、地上で慈しみと裁きと義を行う主である。わたしはこれらのことを喜ぶ、と主は言われる。（エレミヤ書 9:24）

ダビデの家よ、主はこう言われる。「朝のうちに裁きを行い、虐げられた者を圧制者の手から救い出せ。さもないと、わたしの怒りは火のように燃え上がり、あなたがたの悪行のゆえに、誰もそれを消すことができないであろう。」エレミヤ書 21 章 12 節

主はこう仰せられる。「正義と公正を行い、虐げられた者を圧制者の手から救い出せ。寄留者、孤児、寡婦に不正を働かず、暴力を振るわず、この地で罪のない者の血を流してはならない。」エレミヤ書 22 章 3 節

見よ、主は言われる。「わたしはダビデに義なる若枝を起こし、王が統治して栄え、地上で正義と公正を行うであろう。」エレミヤ書 23 章 5 節

その日、その時、わたしはダビデのために義の若枝を生やす。彼はその地で正義と公正を行うであろう。エレミヤ書 33:15

高利貸しをせず、利益を取らず、不正から手を引いた者、人と人との間において公正な裁きを行い、わたしの定めに従って歩み、わたしの裁きを守り、真実に行動した者、彼は正しい者であり、必ず生きる、と主なる神は言われる。エゼキエル書 18 章 8-9 節

主なる神はこう仰せられる。「イスラエルの君主たちよ、これで十分だ。暴力と略奪をやめ、裁きと正義を行い、わたしの民から搾取を取り去れ」と主なる神は仰せられる。（エゼキエル書 45:9）

それゆえ、王よ、どうか私の忠告を受け入れ、義をもって罪を断ち、貧しい者に慈悲を示すことによって不義を断ち切ってください。そうすれば、あなたの平安が長続きするでしょう。今、私ネブカドネザルは天の王を賛美し、称え、敬います。その御業はすべて真実であり、その道は正義です。高慢に歩む者を、彼は低くすることができるのです。（ダニエル書 4:27,37）

そこでダリウス王は、全地に住むすべての民、国々、言語の人々に手紙を書いた。「あなたがたに平和が豊かにありますように。わたしは、わたしの王国のすべての領土において、人々がダニエルの神の前で震え、恐れるように命じます。なぜなら、彼は生ける神であり、永遠に堅固であり、その王国は滅びることなく、その支配は終わりまで続くからです。彼は救い出し、助け出し、天と地においてしるしと不思議な業を行い、ダニエルを獅子の力から救い出しました。」ダニエル書 6:25-27

それゆえ、あなたの神に立ち返りなさい。慈しみと正義を守り、絶えずあなたの神を待ち望みなさい。ホセア書 12 章 6 節

悪を憎み、善を愛し、門で正義を確立せよ。万軍の主なる神は、ヨセフの残りの者たちに恵みを与えられるかもしれない。正義を水のように、義を力強い流れのように流せ。アモス書 5:15,24

万軍の主はこう言われる。「正しい裁きを行い、それぞれ兄弟に慈しみと憐れみを示せ。寡婦、孤児、寄留者、貧しい者を虐げてはならない。また、あなたがたのうちだれも、心の中で兄弟に対して悪事を企んではならない。」ゼカリヤ書 7 章 9-10 節

あなたがたは、次のことを行うべきである。各自、隣人に対して真実を語り、町の門で真実と平和の裁きを行いなさい。また、だれも心の中で隣人に対して悪事を企んではならない。偽りの誓いを愛してはならない。主は言われる、「これらはすべて、わたしが憎むことである。」ゼカリヤ書 8:16-17

福音書

しかしイエスは言われた。「幼子たちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。天の御国はこのような者たちのものだからである。」マタイによる福音書 19:14

それでは、主人がその家の者たちに時宜を得た食物を与えるために、彼らを管理人に任命した、忠実で賢いしもべとは誰でしょうか。まことに、あなたがたに言います。主人は彼を自分のすべての財産の管理人に任命するでしょう。マタイによる福音書 24:45,47

主人は彼に言った。「よくやった、忠実で良いしもべよ。あなたはわずかなことに忠実であったから、多くのことを任せよう。主人の喜びに入りなさい。」主人は彼に言った。「よくやった、忠実で良いしもべよ。あなたはわずかなことに忠実であったから、多くのことを任せよう。主人の喜びに入りなさい。」マタイによる福音書 25:21,23

しかしイエスは彼らを呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているように、異邦人を支配する者たちは彼らを支配し、その権力者たちは彼らに権威を振るっている。しかし、あなたがたの間ではそうであってはならない。あなたがたの中で偉くなりたい者は、仕える者となり、あなたがたの中で一番になりたい者は、皆のしもべとなるべきである。人の子も、仕えられるためではなく、仕えるため、そして多くの人の贖いのために自分の命を与えるために来たのである。」マルコによる福音書 10:42-45

外見で判断するのではなく、正しく判断しなさい。私たちの律法は、人の話を聞き、その行いを知る前に、人を裁くだろうか。（ヨハネ 7:24,51）

書簡

あるいは、勧める者は勧め続け、施しをする者は惜しみなく施し、指導する者は熱心に指導し、憐れみを施す者は喜んで施しなさい。ローマ人への手紙 12:8

すべての人は、上に立つ権威に従いなさい。神によらない権威は存在せず、存在する権威はすべて神によって定められたものだからです。ですから、権威に逆らう者は、神の定めに逆らう者であり、逆らう者は裁きを受けるでしょう。支配者は善行を行う者にとって恐れるべき存在ではなく、悪行を行う者にとって恐れるべき存在なのです。あなたは権威を恐れたくないのですか。善を行いなさい。そうすれば、権威から称賛を受けるでしょう。権威は、あなたにとって益となるよう、神に仕える者だからです。しかし、もしあなたが悪を行うなら、恐れなさい。権威はむやみに剣を帯びているのではありません。権威は神のしもべであり、悪を行う者に怒りを下す復讐者なのです。ローマ人への手紙 13:1-4

主のために、あらゆる人間の制度に従いなさい。最高権力者である王にも、また、悪を行う者を罰し、善を行う者を褒めるために王から遣わされた総督たちにも従いなさい。（ペテロの手紙第一 2:13-14）

外典

主はペルシャの王キュロスの霊を起こされ、彼は王国中に布告を発し、また書き記してこう言った。「ペルシャの王キュロスはこう言う。イスラエルの主、いと高き主は、私を全世界の王とし、ユダヤのエルサレムに彼の家を建てるよう命じられた。」 エズラ記 1 章 2-4 節

また、シリアとフェニキアの総督シシンネス、サトラブザネス、そして彼らの仲間たち、シリアとフェニキアで任命された支配者たちに、その場所に干渉しないように注意し、主のしもべでありユダヤの総督であるゾロバベルとユダヤ人の長老たちに、その場所に主の家を建てさせるように命じた。 1 エスラ書 6:27

エズラは非常に優れた知識を持っていたので、主の律法と戒めを一つも漏らさず、イスラエル全体にその定めと裁きを教えた。（エズラ記 1 章 8 節 7 節）

こうして、すべての国々は主を賛美し、その民は神を告白し、主はその民を高められる。そして、真実と正義をもって主なる神を愛する者は皆喜び、兄弟たちに慈しみを示すであろう。トビト記 14:7

その後、私は多くの国々の主となり、全世界を支配したが、自分の権威に驕ることなく、常に公平と柔和さをもって振る舞い、臣民を絶えず平安な生活に住まわせ、私の王国を平和にし、果てまで通行できるようにして、すべての人が望む平和を回復しようと決意した。エステル記 13 章 2 節への追記

それゆえ、王たちよ、聞き、理解せよ。地の果てを裁く者たちよ、学べ。民を治める者たちよ、耳を傾け、多くの国々を誇りとせよ。あなた方には主から力が与えられ、いと高き方から主権が与えられている。主はあなた方の行いを試み、あなた方の計画を探り出すであろう。ソロモンの知恵 6:1-3

それゆえ、知恵を求めることは王国をもたらす。民の王たちよ、もしあなたがたが王座と王笏を喜ぶならば、知恵を尊びなさい。そうすれば、あなたがたは永遠に統治することができるであろう。ソロモンの知恵 6:20-21

富がこの世で望むべきものであるならば、万物を成し遂げる知恵以上に豊かなものがあるだろうか。また、思慮深さが働くならば、この世の誰よりも巧みな働き手であろうか。そして、人が正義を愛するならば、知恵の働きは徳となる。なぜなら、知恵は節制と思慮深さ、正義と勇気を教えるからである。これらは、人が人生においてこれ以上に有益なものはない。ソロモンの知恵 8:5-7

虐げられている者を圧制者の手から救い出せ。裁きの座に着くときには、決して意気消沈するな。シラ書 4:9

職人の手による仕事は称賛され、民の賢明な支配者の言葉もまた称賛されるであろう。シラ書 9:17

賢明な裁判官は民を教え導く。思慮深い人の統治は秩序正しく行われる。民の裁判官がどのような人物であるかによって、その役人も決まる。都市の支配者がどのような人物であるかによって、そこに住む者も皆そのようになる。愚かな王は民を滅ぼす。しかし、権力者の思慮深さによって、その都市は人が住むようになる。シラ書 10:1-3

主を畏れることは権威を得ることに先立つ。しかし、粗暴さと傲慢さは権威を失う原因となる。偉大な人々、裁判官、権力者は尊敬されるが、主を畏れる者より偉大な者はいない。シラ書 10:21,24

神は全地の諸国民を分け与え、それぞれの民の上に支配者を立てられた。しかし、イスラエルは主の分け前である。（シラ書 17:17）

主を畏れる者は裁きを受け、正義を灯火のように燃え立たせるであろう。シラ書 32:16

神は彼に戒めと裁きの律法における権威を与え、ヤコブに証しを教え、イスラエルに律法を知らせるように命じた。（シラ書 45:17）

ダビデは慈悲深きゆえに、永遠の王国の王座を継承した。（マカバイ記第一 2:57）

そこで民はシモンの行いを歌い、彼が民に栄光をもたらそうとしたことを称え、彼を総督兼大祭司に任命した。それは彼がこれらのことをすべて行い、民に対して正義と信仰を守り、あらゆる手段を尽くして民を高めようとしたからである。マカバイ記第一 14:35